

市立病院改革プランの収支計画との比較について

1 医業収益について

(1) 総合磐城共立病院

平成 21 年度は、1 年を通して 7 対 1 看護体制を確保したことにより、患者 1 人 1 日あたりの収益が増加したことなどから、平成 20 年度決算を上回る見込みとなったものの、プランとの比較では、入院患者数が△18 千人(235 千人→217 千人)、外来患者数が△43 千人(288 千人→245 千人)、それぞれ減となっていることなどから、△678 百万円の減となる見込みである。

(2) 常磐病院

後継医療機関への円滑な引継ぎを図るため、患者の他院への紹介などを促進したことにより、大幅に患者数が減少したことから、△374 百万円の減収となる見込みである。

2 医業費用について

(1) 総合磐城共立病院

高度医療に伴う手術・治療に係る診療材料費の増加により、材料費が増加している(522 百万円増：4,080 百万円→4,602 百万円)。

(2) 常磐病院

見込みを上回る普通退職者数の増(37 人増：11 人→48 人)により、退職給与金が大幅に増加する見込みである(816 百万円増：384 百万円→1,200 百万円)。

※ なお、平成 21 年度の常磐病院で生じた資金不足については、全額市一般会計が補てんする(1,544 百万円)こととした。

- この結果、平成 21 年度の単年度純損失は、改革プランと比較して△544 百万円(△1,637 百万円→△2,181 百万円)悪化する見込みとなっている。
- また、平成 21 年度の資金繰りにあたっては、運転資金が枯渇したことから、企業債の償還時期などに、一般会計からの一時借入れを行いながらの対応を余儀なくされており、また、年度末には一時借入金の戻し入れが困難となる見通しであることから、市一般会計からの長期借入れをせざるを得ない状況にある。
- このため、平成 22 年度は、診療報酬改定への迅速な対応や D P C 導入による効率的な運用などによる収益の増加に努める一方、S P D の導入を契機とした薬品等の管理の強化を図ることなどによる費用削減に努める。
- また、今後の市立病院の経営にあたっては、従来の手法を徹底的に見直し、先進事例などもこれまで以上に取り入れながら、総合磐城共立病院に特化した運営形態の下で、全力で経営健全化に取り組むこととする。

【病院事業全体】

(単位：百万円)

項 目	平成 20 年度 決算(1)	平成 21 年度		20 年度決算 との比較 (2)-(1)	プラン見込 との比較 (2)-(3)
		決算見込(2)	プラン見込(3)		
医業収益 ①	16,156	16,264	17,316	108	△ 1,052
うち入院収益	12,393	12,594	13,354	201	△ 760
入院患者数	267,344 人	252,982 人	283,094 人	△14,362 人	△30,112 人
患者1人1日あたり収益	46,358 円	49,783 円	47,173 円	3,425 円	2,610 円
うち外来収益	3,172	3,101	3,387	△ 71	△ 286
外来患者数	362,101 人	329,833 人	386,372 人	△32,268 人	△56,539 人
患者1人1日あたり収益	8,760 円	9,402 円	8,767 円	642 円	635 円
医業費用 ②	19,472	21,398	20,128	1,926	1,270
うち職員給与費	11,087	12,150	11,467	1,063	683
職員給与費比率	68.6%	74.7%	66.2%	6.1%	8.5%
(うち退職給与金)	1,365	2,637	1,677	1,272	960
うち材料費	4,383	4,913	4,396	530	517
材料費比率	27.1%	30.2%	25.4%	3.1%	4.8%
うち減価償却費	1,089	1,203	1,262	114	59
医業損益 ①-②	△ 3,316	△ 5,134	△ 2,812	△ 1,818	△ 2,322
医業外収益 ③	1,901	3,367	1,925	1,466	1,442
うち他会計負担金等	1,747	3,223	1,758	1,476	1,465
医業外費用 ④	544	197	529	△ 347	△ 332
看護学院収益 ⑤	167	163	171	△ 4	△ 8
看護学院費用 ⑥	180	178	183	△ 2	△ 5
経常損益 (①+③+⑤)-(②+④+⑥) ⑦	△ 1,972	△ 1,979	△ 1,428	△ 7	△ 551
特別利益 ⑧	32	30	17	△ 2	13
特別損失 ⑨	42	232	226	190	6
当年度純損益 (⑦+⑧-⑨)	△ 1,982	△ 2,181	△ 1,637	△ 199	△ 544
累積欠損金	4,262	6,443	5,552	2,181	891